

年末の恒例行事

○分館主事もちつき&園児もちつき体験 ○つくしんぼクリスマス会
○しめなわづくり



1・2・3小気味よいリズムで



おもちを丸めるのも大変でした



園児も挑戦



サンタさんからのプレゼント



つきたてのおもちはおいしいね



上手にできました

1月

65歳以上の人を募集しています！初めての人も大歓迎！！

わくわくデイサロン

2月

16日(水)
わくわくお楽しみ会
講師 須恵レクの会
自己負担金 300円



1日(金)
わくわくお楽しみ会
講師 須恵レクの会
自己負担金 300円



18日(金)
陶芸(定員25人まで)
講師 光安 逸子 先生
自己負担金 500円



6日(水)
癒し・機能リハ&知能リハ
講師 ボランティアスタッフ
自己負担金 200円



23日(水)
ハンドベルと懐かしい唱歌
講師 高間美奈湖 先生
自己負担金 300円



8日(金)
手工芸
講師 ボランティアスタッフ
自己負担金 500円



25日(金)
いけばな
講師 南里房子 先生
自己負担金 700円



13日(水)
ケアビクス
講師 林崎万里子 先生
自己負担金 300円



30日(水)
手工芸
講師 ボランティアスタッフ
自己負担金 500円



15日(金)
いけばな
講師 南里房子 先生
自己負担金 700円



■ **申込資格** 65歳以上で町内に住所を有する人(要予約)
■ **開催日時** 水・金曜日の朝(9:50~11:20)

■ **場 所** 地域活性化センター(オイコス)1階
■ **申込み・問合せ先** 健康福祉課
☎ 932-1493 (ダイヤルイン)
☎ 932-1151 (内線126)

みんなを守る いちいちきゅう

119

URL: <http://www.kasuyanambu-shobo.jp/>

「ストーブ火災」は人災？

石油ストーブからの火災を防ぐ

冬の生活に暖房器具は欠かせないものの、昨年の暮れには、粕屋南部消防本部管内でストーブ火災が連続して発生しました。

「ちょっとだから大丈夫」「うっかり」をなくせば、簡単に予防出来ます。

ストーブ火災の原因と予防法をおさらいし、火災を発生させないよう、特に次の点に注意しましょう。

ストーブには、燃えやすいものを近づけない。



使用にあたっての注意事項

- ストーブの近くに紙や衣類など燃えやすいものを置かないこと。
- ストーブの近くでヘアスプレーなど引火の危険性のあるものを使用しないこと。
- カーテンや布団などがストーブに接触しないように、離して使用すること。
- ストーブの上方に洗濯物などを干さないこと。
- 不完全燃焼による一酸化炭素中毒を防ぐため、定期的に部屋の換気を行うこと。

使用方法

- 石油ストーブに灯油を給油するとき、火を消してから行うこと。
- カートリッジタンク式の場合は、給油後、タンクのふたを確実に締め、その場で逆さにして漏れないことを確認すること。

点火および消火の確認

- 点火後は、炎の調節を行い、正常に燃焼していることを確認すること。
- 就寝時、外出時には、必ず完全に消火していることを確認すること。

点検と整備

- 暖房シーズンの前後には、十分な点検整備を行うこと。

灯油の保管

- 灯油の保管には、「推奨」ラベルや「認定証」が貼付された容器を使用するとともに、必ず栓をしつかり締めて密閉すること。
- 保管場所は火気を使う場所から遠ざけるとともに、直射日光を避けた冷暗所とすること。



「推奨ラベル」

つけましたか？ 住宅用火災警報器



あなた自身や大切な家族の命を守るために設置しましょう。また、火災を早期に見つけること、初期消火や通報、避難などの行動が早まり、近隣の延焼被害も軽減します。

▼ **問合せ先** 粕屋南部消防組合消防本部(志免町大字田富170)
☎ 935・5111

消防団に参加しませんか

町では、消防団活動に必要な施設や整備や団員の処遇改善などを計画的に進めています。本町の団員の年齢層は、20歳代から30歳代の人たちが主に加入しています。日ごろから分団長を中心に新規団員加入推進を図るなど努力を重ねています。実際、火災や災害現場での活動は危険を伴います。しかし、消防団員は「自分たちの地域やまちを守っていきたい」という強い意志を持ち、現場に駆けつけます。あなたも、消防団の一員としての気持ちをおかしてみませんか。



県内トップクラスの技術を持っています

▼ **問合せ先** 総務課
☎ 932・1152 (ダイヤルイン)
☎ 932・1151 (内線318)